

「ジョブ・カード」を活用した雇用型訓練

取りまとめ

「雇用型訓練を活用する企業に対する支援等の実施」(厚生労働省所管事業)

- ・ジョブ・カードセンターは、元々、雇用型訓練支援を中心に活動してきたが、近年、雇用型訓練の利用者が減少傾向にある中、ジョブ・カードの利用促進に向けて効率的・効果的に機能しているか、また、機能していない場合にはその要因は何か、という点について明確に検証すべきである。その上で、雇用型訓練の重要性にも配慮しつつ、人生100年時代を見据え、今後重要となる意欲ある中高年齢者の円滑なキャリアチェンジ支援など、働き手や企業における現在のニーズを踏まえて、キャリア・プランニングや職業能力証明のツールとしての普及促進活動をより強化するなど、新しい方向に向けて必要な見直しを行うべきである。
- ・ジョブ・カードがキャリア・プランニングや職業能力証明のツールとして企業において活用されているか、その効果を適切に測定できるアウトカム目標を設定すべきである。
- ・政府全体で、調達改善の一環として、一者応札の改善に努めているところ、ジョブ・カードセンターの設置運営については、競争性の確保を図るため、サポートセンターの設置数も含めて、入札仕様の妥当性を検証し、その結果を踏まえつつ、ジョブ・カードが目指す目的を最も良く達成する委託先を選定できるよう、入札方法について必要な見直しを行うべきである。